AMU-461

組ひもワイヤーアートで作るクリスマス飾り

デザイン/齊藤郁子



<使用糸>

ルナモール (50g 玉巻) 茶 (3)、赤 (5)、白 (11) 各1玉

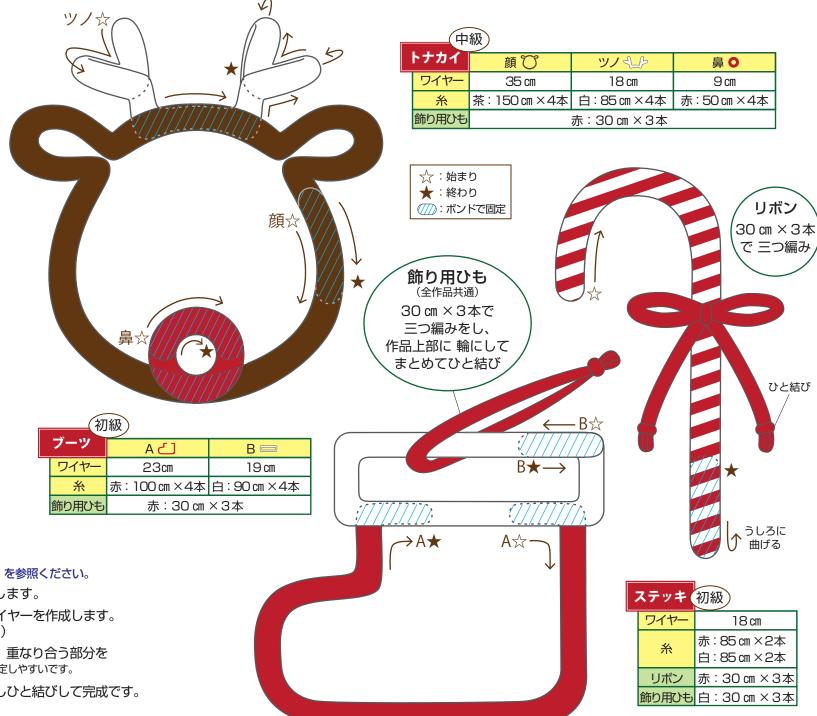
<用意するもの>

ミサンガディスク(H205-589) 手芸用アルミワイヤー(H204-633) ボンド、ペンチ、ハサミ 定規またはメジャー

<作り方>

詳しくは、別紙「組ひもワイヤーアートの基礎」を参照ください。

- ①糸・ワイヤーを、指定の長さにカットします。
- ②ミサンガディスクにセットし、組ひもワイヤーを作成します。 (別紙「組ひもワイヤーアートの基礎」参照)
- ③型紙に合わせて、組ひもワイヤーを曲げ、重なり合う部分を ボンドで固定します。※洗濯バサミを使うと固定しやすいです。
- ④飾り用ひもを三つ編みし、作品上部に通しひと結びして完成です。 ※お好みの長さにアレンジしても OK です!





組ひもワイヤーアートの基礎

下準備

糸を指定の長さにカットします。(2色の場合はa,b色各2本、1色の場合は4本) ワイヤーも指定の長さにカットし、両端(5mm)をペンチで曲げます。





1 糸をセットする



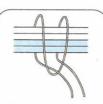
<柄拡大>



※「8Zスパイラル」 という基本的な組み方を ベースにしています。



①a色2本、b色2本の 糸を束ね、別糸 (分量外) で真ん中を縛ります。 (右図参照)



別糸を二つ折りにし、組 み糸を巻き、別糸の端を 通ししめます。 別糸は使用する糸より 細いものがおすすめです。

※この結び方は「ラークスヘッ ドノット」と呼ばれ、あとで 簡単にはずすことができます。

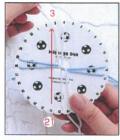


②a 色の糸を、 4, 5, 20, 21 b 色の糸を、 12, 13, 28, 29 のスリットにかけます。

2 糸を組む



①4、5 が上にくるよう にディスクを持ちます。 右上の糸(5)を右下 (19) へかけます。



②左下の糸(21)を左 上(3)へかけます。



回転させます。



③ディスクを右へ90度 ④右上の糸(29)を右下 (11) へかけます。

「右上の糸は右下へ、左下の糸は左上へ」 の繰り返しです。



⑤左下の糸 (13) を左上 (27) へかけます。これ で1段組めました。



⑥ディスクを右へ90度 回転させ、①~⑤の動きを



⑦約 1 cm組んだらワイヤー を差し込みます。 繰り返し、約1cm組みます。穴にワイヤーをこじ入れるよ うにしっかり差し込みます。



8 ①~⑤の動きを繰り 返し、ワイヤーを包み ながら組んでいきます。

3 糸の始末

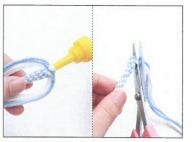
*ワイヤーが隠れるまで組めたら、糸の始末をします。



①別糸を抜きます。



②a 色の糸を結びます。対角に分かれ た糸を2本ずつまとめて持ち、しっか り固結びをします。同様にしてb色の 糸を結びます。



③結び目にボンドを塗り、余分な糸を 結び目の根元でカットします。少量の ボンドを塗り足し、ほどけないよう注 意しながら糸の切り口をなじませます。

組ひもワイヤーの完成です。この後は型紙に合わせて形を作りましょう。

※作品に使用したワイヤーが飛び出す危険がありますのでご注意ください。

ポイント

○どの糸を組んだのかわからなくなったときは ○組んだ糸をときどき伸ばす



ディスクの中心を見て、 糸の重なりを確認しま す。一番上にある糸が 最後に動かした糸です。



ワイヤーにしっかりと フィットさせるため、とき どき伸ばしてきれいになじ ませましょう。

※伸ばさずに組むと糸が不 足する可能性があります。

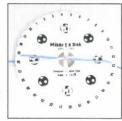
◎糸が長いときは



あらかじめ糸を巻いて おくとスムーズに進み ます。



○ドット柄を作るときは



4本のうち、a 色を3本、 b 色を 1 本にします。 b色がドット模様として現 れます。 組み方は2と同様です。



◎ワイヤーが長いときは



あらかじめワイヤー の先を丸めておき、 少しずつ伸ばして組 み上げます。

組ひもワイヤーアートをもっと楽しみたい方は



H103-122

組ひもワイヤーアート 基礎ブック

¥450 (税別)

作品 20 点掲載!